



まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書
広報担当 ☎ 6550 (役場 1 階) までお知らせくだ
さい。皆さんからの情報をお待ちしています!!

☆おかしの家キットは、
日野町内で活躍中の
「手づくり工房ローゼ」
が作成されました



▲細かな作業もお父さんと一緒
なら大丈夫!



▲できたおかしの家^{さぬがわあき}に粉砂糖を
ふって仕上げます

おかしの家を作りました!

滋賀県子ども連合会
東近江ブロック指導者連絡協議会

2月20日(土)、滋賀農業公園ブ
ルメの丘で、「おかしの家づくり」
が行われ、東近江圏域の親子総勢
200名が参加されました。町子
ども会指導者連絡協議会の理事が
中心となり、西大路ユースクラブ
の青年たちも、事業のサポートに
加わられました。

子どもたちはお父さん、お母さ
んと一緒に真剣な表情でおかし
の家を作っていました。

参加者は、それぞれ出来上がつ
た作品を満足した笑顔で、大切に
持って帰られました。

きのこ栽培に、いちご狩り!

日野ダリア園での体験



▲スタッフの方たちに、とり方を教えてもら
いながら、ドリルで木に穴を開け、菌を入
れます

3月7日(日)、日野ダリア園で、き
のこの栽培体験が行われ、町内外から
24組が参加されました。(財)日本き
のこセンターの衣川章^{さぬがわあき}さんの指導のも
と、しいたけと平茸の菌打ちに挑戦さ
れました。

また、いちごハウスでは、甘くてお
いしいいちごを食べ、ご家族でいちご
狩りを楽しまれました(いちご狩
りは5月末まで楽しめるそうです)。

ダリア園では、4月末から山フキの
摘み取り体験(団体20名以上のみ対象)
を始められたり、ばたんやしやくやく
の見どころがやってきたり、これからも
見所が満載ですね。



おいしいいちご、
いただきます!

ボランティアで住まいを修理

日野町建築組合日野地区の皆さん



▲屋根に登っての修理



▲塀のペンキ塗り

3月8日(月)、日野町建築組合日野
地区(伴忠夫代表・会員44名)の皆さ
んが、ボランティアで独居高齢者等の
住まいを修理されました。当日は、建
築組合の皆さんが多数参加されました。
朝8時半から各依頼者の住まいを訪ね、
それぞれの住まいで依頼を受けた修理
をされました。階段の製作やペンキ塗
り、屋根の修理など、皆さんが日頃培
われた技術で、スムーズに作業を終え
られました。

依頼された方々は、建築組合の方に
ねぎらいの言葉をかけられ、組合員の
方も喜ばれていました。

まちのわだい



▲各家に並ぶお雛さまを見て楽しむ観光客。棧敷窓から眺めるお雛さまは日野だからこそ楽しめます



▲シルバー人材センター手芸クラブの皆さんが、ひな飾りのお土産販売をしながら、折り紙教室でおもてなし（ぎんえんホール）



▲歴史あるお雛さまがガラス越しに見られました（木田徳）



▲歴史あるお雛さまから新しいものまで一気に楽しむことができました（かぎやさんの離れの座敷）



雛人形と皆さんの真心で お出迎え

日野ひなまつり紀行

2月7日（日）～3月7日（日）まで開催された「日野ひなまつり紀行」。東は綿向神社から西は日野ギンザ商店街に至るまで、雛人形と皆さんのアイデアで町並みが彩られました。

俳句大会や落語寄席、古もの市や祭囃子の演奏、人力車の運行なども行われ、町は雛人形とともに活気で満ちていました。

今年3年目を迎え、この催しに参加されたのは昨年より多い152軒。観光客は8,000人。それぞれの町内や各家庭の雰囲気づくりがひなまつり紀行を盛り上げました。



▲日野祭囃子を聴きながら、ひなまつり御膳を楽しむことができました。そこで俳句を楽しまれる方もおられました（村井の会所）

特別列車「日野ひな電」が運行



▲車内でお雛さまに変身したしゃくなげ大使と記念撮影を楽しむ乗客

2月27、28日には、近江鉄道貴生川駅―日野駅間を、日野ひな電が運行しました。この企画は、今年初めての試みで、しゃくなげ大使のお二人がお雛さまの衣装を身につけて乗車し、日野ひなまつり紀行をPRされました。